あびこ ガイドまっぷ

旧井上家住宅
ボート
白樺文学館
旧村川別荘
手賀沼親水広場 水の館
杉村楚人冠記念館
サイクリング
志賀直哉邸跡書斎
ミニSL
アビスタ（生涯学習センター）
鳥の博物館

あびこ再発見

市内のふるさと散歩コースを紹介

手賀沼のほとり　心輝くまち
～人・鳥・文化のハーモニー～

ようこそ我孫子市へ

我孫子市は千葉県の北西部に位置し、利根川と手賀沼、古利根沼に囲まれた水と緑の豊かなまちで、縄文時代から近代に至る歴史や人物の足跡が多く残されています。

将来都市像「手賀沼のほとり 心輝くまち ～人·鳥·文化のハーモニー～」の実現をめざし、市民との協働で、自然と文化が調和する活力あるまちづくりを進めています。

埼玉県
霞ケ浦
常磐自動車道
圏央道
茨城県
16
6
常磐線
あびこ
とりで
かしわ
さわら
東京外環自動車道
我孫子
成田線
なりた
東京都
千葉県
うえの
とうきょう
東関東自動車道
総武本線
ちば

市章

市の花 ツツジ

市の木 ケヤキ

市の鳥 オオバン

水辺の魅力あふれるまち

市のシンボル手賀沼（写真）の周りでは、散策や水遊び、釣り、ヨット、カヌーなどを楽しむ人たちの姿を見ることができます。

手賀沼公園では、さまざまなイベントなどが開催され、多くの人が集まります。

沼沿いには、遊歩道が整備され、広場にはあずまややトイレもあり、沼の風景や水鳥を眺めながら散策やサイクリングを楽しむことができます。

緑を守り育てるまち

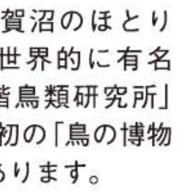
斜面林や緑地などの緑を守るため、市民と行政が一体となって保全活動を進めています。

岡発戸·都部地区の谷津（写真）では、昔ながらの農村風景の復活をめざす谷津ミュージアムづくりが進められ、「ホタル·アカガエルの里」や「自然型護岸の水路」などがあります。

人と鳥が共存するまち

多くの野鳥が生息する手賀沼のほとりには、世界的に有名な「山階鳥類研究所」と日本初の「鳥の博物館」があります。

秋には、「人と鳥の共存を目指して」をテーマに、日本最大規模の鳥の祭典「ジャパンバードフェスティバル」が開催され、全国各地から多くの来場者が訪れます。


市の鳥 オオバン

「ふるさと散歩モデルコース」の作成は、「あびこガイドクラブ」の皆さんにご協力をいただきました。

発　行　我孫子市
編　集　我孫子市環境経済部商業観光課
我孫子市我孫子1858番地
☎04-7185-1111（代表）
発行日　平成29年2月

このマップは再生紙、植物油インキを使用しています。

★各コースの消費カロリー（Kcal）は、体重55キロの方がゆっくり歩いた場合の目安です。

ふるさと散歩モデルコース

1 古墳や文人の足跡を訪ねる

1 古墳や文人の足跡を訪ねる

所要時間　徒歩2時間　★190Kcal消費

我孫子駅（南口）→①我孫子駅·弥生軒→②日立精機2号墳→③根戸船戸2号墳→④船戸の森→⑤武者小路実篤邸跡→⑥嘉納後楽農園跡→⑦中勘助仮寓跡→⑧平和の記念碑（手賀沼公園）→⑨香取神社（緑）→我孫子駅（南口）

①我孫子駅·弥生軒　MapB-4

飯泉喜雄頌彰碑

常磐線は1896（明治29）年に開通。飯泉喜雄の私財を投じての誘致運動により我孫子の停車場ができる。停車場は志賀直哉の小説『和解』に登場。駅弁の店「弥生軒」に青年時代の山下清画伯が寄食。画伯の絵は駅弁の包装紙となり好評だった。

②日立精機2号墳《市指定文化財》

7世紀初頭の前方後円墳。長さ30m、高さ2.5m、前方部の幅21m、後円部の径18m。軟砂岩製横穴式石室。縄文土器、土師器、須恵器の堤瓶が出土。

⑤武者小路実篤邸跡（敷地内は非公開）　MapA-4

武者小路実篤は白樺派の創設者。1916（大正5）年から1918（大正7）年まで居住。志賀直哉や柳宗悦と交流。ここで『日本武尊』『AとB』などを執筆。「新しき村」の建設を唱え、宮崎県木城村へ移る。

⑥嘉納後楽農園跡　MapB-4

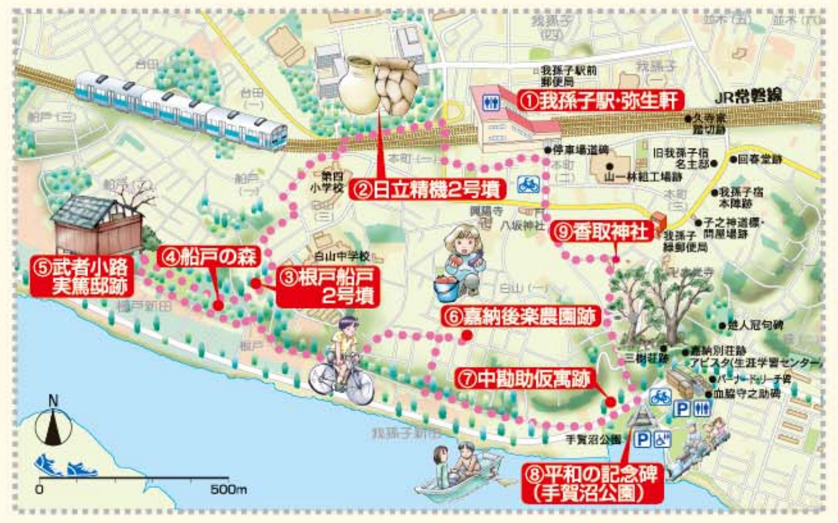
柔道家で教育者の嘉納治五郎は、1911（明治44）年に我孫子市緑に別荘を設けた。また、白山一丁目付近に約二万坪の土地を購入し農園とした。主な作物は、当時、近隣の農業では作付不能であった茄子苗や、栗南瓜であった。この農園は、嘉納の死後売却され、後に我孫子では初期の分譲地となり、「ベッドタウン我孫子」のきっかけにもなった。

⑦中勘助仮寓跡（敷地内は非公開）

中勘助は夏目漱石の門下。1920（大正9）年から1923（大正12）年まで高嶋家に仮寓。『沼のほとり』『堤婆達多』『犬』などの作品を残す。代表作は1913（大正2）年発表の『銀の匙』。

⑧平和の記念碑（手賀沼公園）

1945（昭和20）年8月6日、広島市に原爆が投下され、多数の人命が奪われた。1985（昭和60）年に、我孫子市は広島市旧庁舎の側壁と敷石を譲り受け、平和都市宣言を行う。翌年、手賀沼公園内に「平和の記念碑」を建立。


①我孫子駅·弥生軒
JR常磐線
我孫子駅前郵便局
停車場道碑
旧我孫子宿名主邸
回春堂跡
山一林組工場跡
②日立精機2号墳
③根戸船戸2号墳
④船戸の森
⑤武者小路実篤邸跡
⑥嘉納後楽農園跡
⑦中勘助仮寓跡
⑧平和の記念碑（手賀沼公園）
⑨香取神社
我孫子宿本陣跡
子之神道標·問屋場跡
楚人冠句碑
嘉納別荘跡
アビスタ（生涯学習センター）
バーナード·リーチ碑
血脇守之助碑
三樹荘跡
手賀沼公園
白山中学校
第四小学校
興陽寺
八坂神社
N
0
500m

ふるさと散歩モデルコース

2 我孫子宿と白樺派の文人等を訪ねる

2 我孫子宿と白樺派の文人等を訪ねる

所要時間　徒歩2時間　★190Kcal消費

我孫子駅（南口）→①山一林組工場跡→②久寺家踏切跡→③旧我孫子宿名主邸→④回春堂跡→⑤本陣跡→⑥子之神道標·問屋場跡→⑦大光寺→⑧三樹荘跡→⑨嘉納治五郎別荘跡→⑩杉村楚人冠邸園·楚人冠公園→⑪志賀直哉邸跡書斎→⑫白樺文学館→⑬バーナード·リーチ碑→⑭血脇守之助碑→⑮文学の広場→我孫子駅（南口）

①山一林組工場跡

1906（明治39）年に建設された生糸工場。志賀直哉の『和解』に登場。1938（昭和13）年より石橋生糸。現在は大型商業施設となり、その隣地の我孫子駅南口東公園には、史跡説明板や繭玉をイメージした車止めが設置され、近くにある駐車場には、1925（大正14）年建立の「蚕霊塔」が残る。

③旧我孫子宿名主邸（敷地内は非公開）

江戸時代、小熊家は我孫子宿の問屋兼名主。1831（天保2）年建築で茅葺屋根の母屋。1665（寛文5）年以来の我孫子宿の人別帳、年貢などの古文書を保存。湖畔吟社の句会会場。

⑧三樹荘跡（敷地内は非公開）

柳宗悦の邸宅跡で、邸内の椎の三大木が居宅名の由来で、叔父の嘉納が命名した。居住は1914（大正3）年から1921（大正10）年。民藝運動の始祖·宗教哲学者。兼子夫人は声楽家。イギリスの陶芸家バーナード·リーチが邸内の窯で作陶。後に陶芸家河村蜻山も居住。

⑨嘉納治五郎別荘跡（天神山緑地）　MapB-4

講道館柔道を興す。東京高等師範学校長。我孫子が別荘地として注目されはじめた明治の末、天神山に別荘地を取得。甥の柳宗悦を我孫子に招く。IOC委員となり、1940（昭和15）年開催のオリンピックを東京に誘致するが、戦争で中止。白山に嘉納後楽農園を開く。

⑩杉村楚人冠邸園《市指定文化財》·楚人冠公園　MapB-4

杉村廣太郎（楚人冠）の住居跡。朝日新聞社記者·随筆家。我孫子では、俳句結社湖畔吟社を主宰。1912（明治45）年に別荘を建て、関東大震災を機に1924（大正13）年から1945（昭和20）年没まで在住。嘉納治五郎、村川堅固など別荘をもつ文人や地元の人々と幅広く交流。楚人冠邸近くにある楚人冠公園に河村蜻山作陶の楚人冠句碑がたつ。邸園部分は、9:00～18:00（4月～9月）、9:00～16:30（10月～3月）、無料。記念館は、9:00～16:30、一般300円。休館日は月曜日。※月曜日祝日の場合、次の平日が休館日。

⑪志賀直哉邸跡書斎《市指定文化財》　MapB-4

柳宗悦の勧めで我孫子に住む。居住は1915（大正4）年から1923（大正12）年まで。武者小路や柳と交流。当所で『和解』『暗夜行路』などの作品を生む。現在は、当時の書斎を復元。毎週土曜と日曜日 10:00～14:00一般公開あり（雨天除く）。

⑫白樺文学館　MapB-4

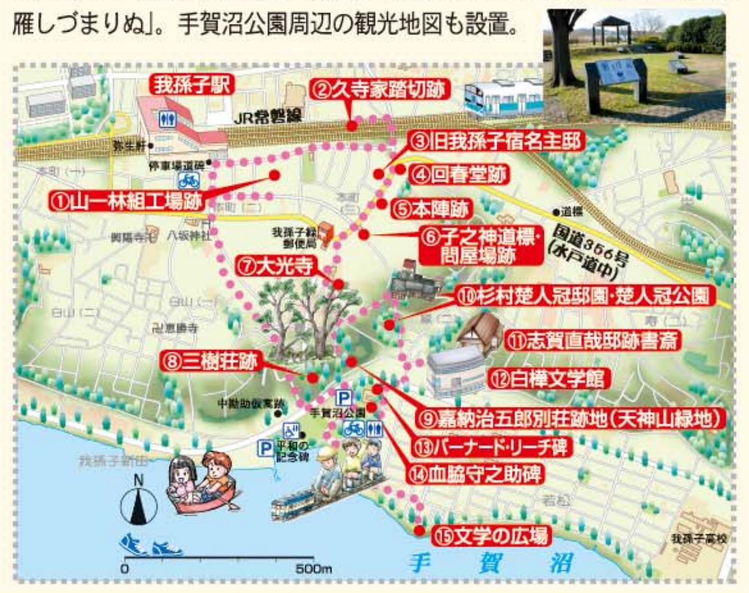
佐野力氏が建設した文学館。氏の寄贈により2009（平成21）年度から市が運営する。白樺派作家の原稿、書簡、書画や、民藝運動に関わった人々の作品を展示。地階で柳兼子のCDが聴ける。開館時間は、9:30～16:30。一般300円。休館日は月曜日。※月曜日祝日の場合、次の平日が休館日。

⑭血脇守之助碑

我孫子宿旅籠「かど屋」を営む加藤家に生まれる。高山歯科医学院に学び、歯科医師となる。後に同院の経営を引き継ぎ、東京歯科大学に発展させる。野口英世を物心両面から援助する。

⑮文学の広場　MapB-4

手賀沼ゆかりの文人（志賀直哉、武者小路実篤、バーナード·リーチほか）を紹介。斎藤茂吉の歌碑「春の雲かたよりゆきし昼つかた遠き真菰に雁しづまりぬ」。手賀沼公園周辺の観光地図も設置。


我孫子駅
②久寺家踏切跡
JR常磐線
弥生軒
停車場道碑
③旧我孫子宿名主邸
④回春堂跡
⑤本陣跡
①山一林組工場跡
⑥子之神道標·問屋場跡
国道356号（水戸道中）
⑦大光寺
⑩杉村楚人冠邸園·楚人冠公園
⑪志賀直哉邸跡書斎
⑫白樺文学館
⑧三樹荘跡
⑨嘉納治五郎別荘跡地（天神山緑地）
⑬バーナード·リーチ碑
⑭血脇守之助碑
⑮文学の広場
中勘助仮寓跡
手賀沼公園
平和の記念碑
我孫子郵便局
興陽寺
八坂神社
我孫子高校
手賀沼
N
0
500m

ふるさと散歩モデルコース

3 古墳と水辺の施設を訪ねる

3 古墳と水辺の施設を訪ねる

所要時間　徒歩1時間30分　★142Kcal消費

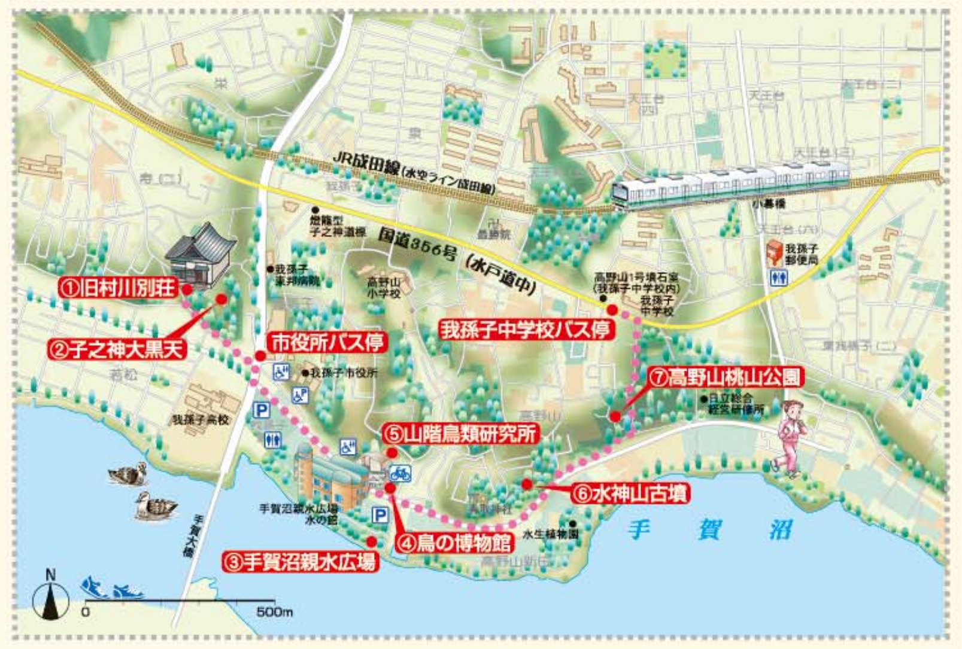
市役所バス停→①旧村川別荘→②子之神大黒天→③手賀沼親水広場→④鳥の博物館→⑤山階鳥類研究所→⑥水神山古墳→⑦高野山桃山公園→我孫子中学校バス停

①旧村川別荘《市指定文化財》　MapB-4

村川堅固は東京帝国大学教授。西洋史の大家。1921（大正10）年、我孫子宿本陣の離れ屋を購入·移築して母屋とする。1928（昭和3）年、朝鮮風建物を新築。子息の堅太郎も東京大学教授。バーナード·リーチが設計し、地元の大工佐藤鷹蔵が作った三角椅子を保管。開館時間は、9:00～16:00。無料。休館日は月曜日。※月曜日祝日の場合、次の平日が休館日。

②子之神大黒天　MapB-4

子の神将と大黒天を祀る。足腰の病に効験があると信仰があり、現在もわらじが奉納されている。毎年山伏姿の僧侶が集まり、まだ火の残るあとをはだしで歩き渡る火渡りが行われる。相馬霊場38·43番札所。1806（文化3）年、小林一茶が参詣。6世紀の前方後円墳がある。


JR成田線（水空ライン成田線）
国道356号（水戸道中）
①旧村川別荘
②子之神大黒天
市役所バス停
我孫子中学校バス停
⑦高野山桃山公園
⑤山階鳥類研究所
⑥水神山古墳
④鳥の博物館
③手賀沼親水広場
我孫子市役所
我孫子高校
手賀沼親水広場 水の館
水生植物園
我孫子郵便局
高野山小学校
高野山1号墳石室（我孫子中学校内）
日立総合経営研修所
手賀大橋
手賀沼
N
0
500m

③手賀沼親水広場　MapC-4

1991（平成3）年に開設された県の施設。広場にじゃぶじゃぶ池や安田侃の大理石彫刻、水の館に水生植物や水質浄化に関する資料の展示コーナーやプラネタリウムなどがある。

⑤山階鳥類研究所（見学は毎月第4金曜日、要予約）　MapC-4

1984（昭和59）年に渋谷区から我孫子市へ移転。わが国唯一の民間鳥類専門研究機関。総裁は秋篠宮文仁殿下。故山階芳麿博士が建てた山階家鳥類標本館が前身。標本7万点。図書4万冊。

⑥水神山古墳《県指定史跡》　MapC-4

4世紀末～5世紀初に築造。東葛飾地方最大の前方後円墳。長さ63m、東側の前方部の幅28m、西側の後円墳の径32m、高さ5m。割竹形木棺、管玉、小玉、刀子、針束が出土。埴輪、武具はなし。隣の香取神社には方墳1基、円墳2基と百庚申。

⑦高野山桃山公園　MapC-4

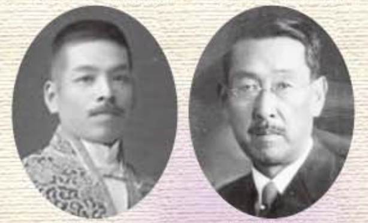
2010（平成22）年3月に開園した公園。公園を造る際に我孫子市最古となる3世紀末の古墳2基（前原古墳）を発掘した。現在は埋め戻し、公園内で保存されている。この公園から手賀沼の眺望を楽しむことができる。

文化人が魅せられた街「あびこ」

市内には文化人らが暮らした邸宅跡などが点在しています。

別荘地「あびこ」に集った人々

今からおよそ百年前の明治時代末ころ、東京から汽車で一時間ほどの我孫子には美しい手賀沼と、のどかな風景を求めて、多くの作家·学者·政財界人が訪れました。柔道の創始者で教育者としても知られる嘉納治五郎は1911（明治44）年に現在の我孫子市緑1丁目（アビスタの北側の丘上）に別荘を設け、翌年には白山に広大な農園（嘉納後楽農園）を設けて運営しました。その後、1914（大正3）年、嘉納が別荘の西側隣地に買っておいた場所に、嘉納の甥で民藝運動の創始者である柳宗悦と妻の兼子が引っ越してきました（三樹荘）。柳は雑誌『白樺』をともに刊行していた志賀直哉·武者小路実篤を我孫子に誘い、さらに彼らを慕う若い芸術家が集い、大正時代の我孫子は文人村のような様相を示しました。特に志賀直哉は1915（大正4）年から1923（大正12）年までのおよそ8年を我孫子で過ごし、『和解』『城の崎にて』『暗夜行路』など代表的な小説を次々と執筆しました。白樺文学館脇の志賀直哉邸跡には志賀が執筆した書斎が残されています。


村川堅固　杉村楚人冠

数多く作られた別荘はほとんどの建物が失われていますが、嘉納を師と仰ぎ我孫子にやってきた東京帝国大学教授の村川堅固の別荘（旧村川別荘）は、当時の建物を残しています。また、明治·大正·昭和に国際ジャーナリストとして活躍した杉村楚人冠（杉村廣太郎）の邸宅を「杉村楚人冠記念館」として、平成23年11月1日にオープンしました。

ふるさと散歩モデルコース

4 市民の森や寺社を訪ねる

4 市民の森や寺社を訪ねる

所要時間　徒歩1時間30分　★142Kcal消費

東我孫子駅→①一里塚跡→②岡発戸市民の森→③滝不動→④八幡神社→⑤高野山1号墳石室（我孫子中学校）→⑥最勝院→高野山バス停

①一里塚跡

一里塚は、街道の里程標として設けられたもの。江戸時代のはじめに整備がはじまり、一里（約4km）ごとに道の両側に対で塚をつくった。現在は、道路の拡張などで片側に残っていることがほとんど。我孫子市内には、かつて我孫子、東我孫子、湖北、布佐の4箇所があり、特に東我孫子の一里塚は、塚が確認でき県内でも珍しい。

③滝不動　MapD-4

1799（寛政11）年造立の不動明王浮彫碑が不動信仰を表わしており、不動堂は、入母屋造の銅板葺である。境内には、1860（安政7）年建立の倶利伽羅竜王像と、1867（慶応3）年にたてられた松尾芭蕉の句碑「清滝や波にちりこむ青松葉」がある。志賀直哉の作品『矢島柳堂』に登場する藤棚も。相馬霊場36番札所。

④八幡神社（岡発戸新田）　MapC-4

杉村楚人冠著『湖畔吟』に書かれている手賀沼の底から出土した丸木舟を保管。同書によると材質はカヤ。境内に庚申塔。1837（天保8）年銘の石祠「待道権現」、支那事変記念の狛犬などがある。

⑤高野山1号墳石室（我孫子中学校内）

高野山1号墳の4号石室を我孫子中学校校庭に移設。6世紀末のもの。板石を組み合わせた竪穴式石室。1号墳は長さ36mの前方後円墳。後円部の裾に4基の石棺を埋葬。

ふるさと散歩モデルコース

5 水辺の景観と水鳥を楽しむ

5 水辺の景観と水鳥を楽しむ

所要時間　徒歩1時間30分　★142Kcal消費

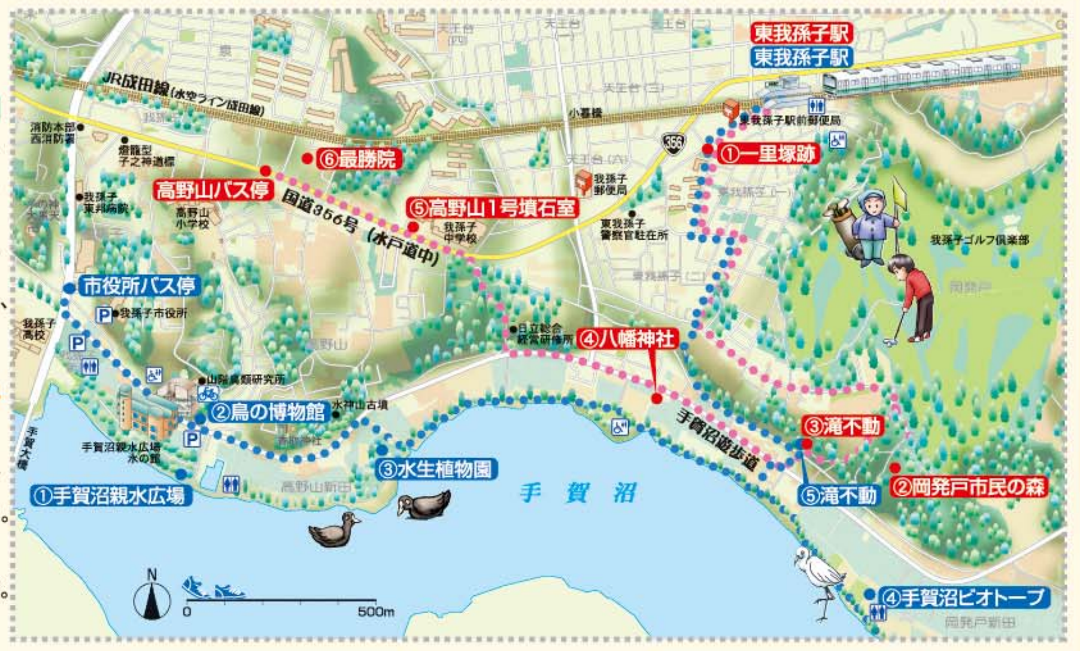
市役所バス停→①手賀沼親水広場→②鳥の博物館→③水生植物園→④手賀沼ビオトープ→⑤滝不動→東我孫子駅

②鳥の博物館　MapC-4

日本唯一の鳥類専門の博物館として1990（平成2）年に開館。トキのはく製や絶滅した巨鳥エピオルニスの卵など、貴重な資料を展示している。開館時間は、9:30～16:30。一般300円、高校·大学生200円。休館日は月曜日（月曜日祝日の場合、次の平日が休館日）、年末年始、館内整理日。

③水生植物園　MapC-4

手賀沼遊歩道沿いにあり、あやめ（花ショウブ）や藤棚などが楽しめる。毎年6月には「あやめまつり」が開催され、各種イベントが行われる。


東我孫子駅
JR成田線（水空ライン成田線）
⑥最勝院
高野山バス停
国道356号（水戸道中）
⑤高野山1号墳石室
①一里塚跡
市役所バス停
我孫子市役所
④八幡神社
②鳥の博物館
③水生植物園
③滝不動
①手賀沼親水広場
⑤滝不動
②岡発戸市民の森
④手賀沼ビオトープ
手賀沼遊歩道
我孫子ゴルフ倶楽部
山階鳥類研究所
水神山古墳
手賀沼
N
0
500m

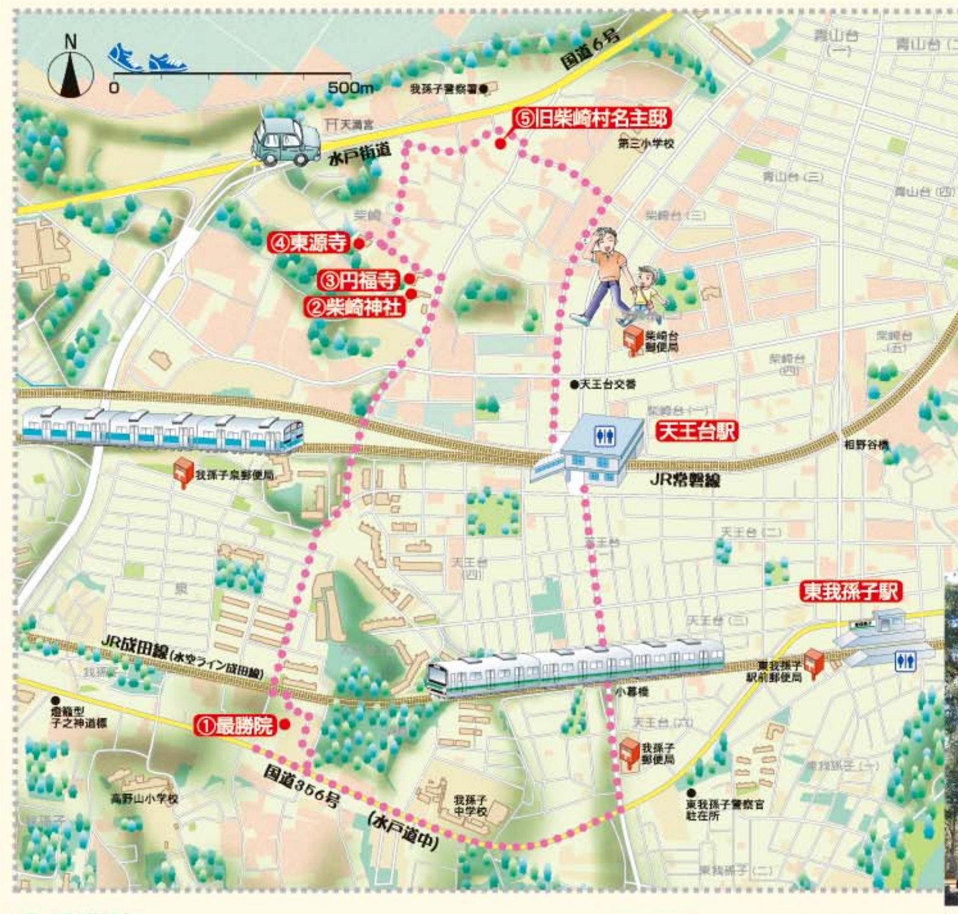
ふるさと散歩モデルコース

6 古道を歩き、旧柴崎村の旧跡を訪ねる

6 古道を歩き、旧柴崎村の旧跡を訪ねる

所要時間　徒歩1時間30分　★142Kcal消費

天王台駅→①最勝院→②柴崎神社→③円福寺→④東源寺→⑤旧柴崎村名主邸→天王台駅（北口）


N
0
500m
国道6号
⑤旧柴崎村名主邸
水戸街道
④東源寺
③円福寺
②柴崎神社
天王台駅
JR常磐線
東我孫子駅
JR成田線（水空ライン成田線）
①最勝院
国道356号（水戸道中）
我孫子警察署
第三小学校
高野山小学校
我孫子中学校
天王台交番
東我孫子警察官駐在所

①最勝院　MapC-4

真言宗豊山派。本尊は不動明王。香取神社（高野山）の別当寺。相馬霊場27番札所。小林一茶が1810（文化7）年に参詣（『七番日記』）。

②柴崎神社　MapC-3

かつては妙見社、北星社とよばれた。1880（明治13）年に柴崎神社となる。伝承に日本武尊や平将門がこの社で武運を祈願したという。板碑として市内で最古である1298（永仁6）年銘の板碑を保管。「日露戦役黒髪塚」がある。

③円福寺　MapC-3

真言宗豊山派。本尊は阿弥陀三尊。江戸初期の開創と伝わる。柴崎神社別当寺。旧柴崎村領主新見家菩提寺。境内に歴代新見家墓石がある。新見家は、幕末期まで柴崎村に320石余を知行。相馬霊場55番札所。鯖大師堂がある。

④東源寺　MapC-3

境内の榧の木は県の天然記念物。相馬霊場創設の願主観覚光音禅師お手植えといわれる。周囲およそ4.5m。樹齢約250年。昔、種子を駆虫薬として頒布。志賀直哉の作品『十一月三日の午後の事』に寺名と榧の木が登場。相馬霊場75番札所。

⑤旧柴崎村名主邸（敷地内は非公開）

1814（文化11）年、初代磯右衛門は酒造を始める。二代目磯右衛門が苗字帯刀を許され、川村姓を名乗る。江戸後期から名主を務める。旗本新見家の財政を支える。

ふるさと散歩モデルコース

7 古利根と城跡を訪ねる

7 古利根と城跡を訪ねる

所要時間　徒歩2時間30分　★237Kcal消費

湖北駅（北口）→①天照神社→②正泉寺→③白泉寺→④八幡の井戸→⑤法岩院→⑥古利根沼→⑦芝原城跡→⑧順道塚→⑨龍泉寺→湖北駅（北口）

①天照神社　MapE-4

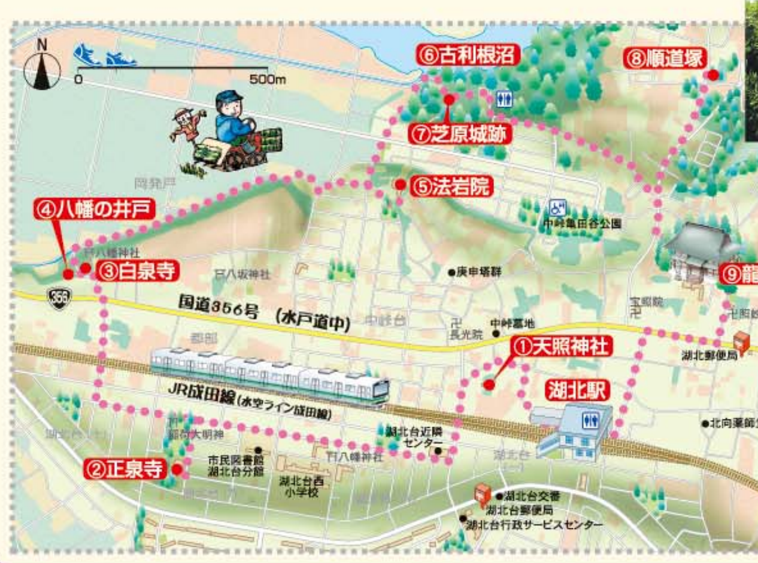
祭神は大日霊売命。草創は不明であるが、日本武尊東征にちなむ伝説がある。なお、境内にある二十一仏武蔵石板碑（市文化財）は、全国的にも珍しい板碑で、分布の東限となっている。富士塚あり。

②正泉寺　MapD-4

本尊は地蔵尊。執権北条時頼の娘·桐姫（法性尼）の開基。法性尼と手賀城主原氏の墓がある。相馬霊場73番札所。境内にユリノキの大木がある。所蔵の血盆経は、千葉県指定文化財となっている。

③白泉寺　MapD-4

創立は、1610（慶長15）年。岡発戸八幡神社の別当寺。明治初年に無住となったが、正泉寺が兼務した。境内に待道大権現社を祀り、女人の「待道講」普及に尽力。相馬霊場22番札所。白泉寺前の墓地に講の女性たちがたてたと思われる月待塔がある。


N
0
500m
⑥古利根沼
⑧順道塚
⑦芝原城跡
⑤法岩院
④八幡の井戸
③白泉寺
⑨龍泉寺
国道356号（水戸道中）
①天照神社
湖北駅
JR成田線（水空ライン成田線）
②正泉寺
中峠集団合公園
庚申塔群
湖北郵便局
一里塚跡
中野治房邸
北向薬師堂
市民図書館湖北台分館
湖北台西小学校
湖北台近隣センター
湖北台交番
湖北台郵便局
湖北台行政サービスセンター

④八幡の井戸

竹藪の中に湧く清水。共同井戸で飲料水や農業用水として使用。1929（昭和4）年に竣工された「御神水井改修記念碑」がある。かつて「湖北（中相馬七ヶ村）七つ井戸」と言われた村の貴重な水源のひとつ。このほかに弁天の井戸、香取の井戸、将門の井戸、桜井の井戸、元日の井戸、井戸坂の井戸があるが、元日の井戸、井戸坂の井戸など、現存しない井戸もある。

⑤法岩院　MapE-4

本尊は釈迦如来。1542（天文11）年に芝原城主河村出羽守勝融が開基。同地に勝融の墓がある。本堂の大黒柱に1764（明和元）年の墨書から罹災によって移動した年がわかる。相馬霊場51番札所。大師堂に上り龍、下り龍の彫刻。

⑥古利根沼　MapE-3

1912（明治45）年の利根川流路変更工事で取り残された旧利根川の河道。江戸時代、この付近は利根川の出水による崖の崩落で悩まされていたことから不動尊を安置すると、崖の崩落がなくなったという伝承があり、「波除不動」「波切不動」と呼ばれる不動尊が古利根を見守るように現在も安置されている。

⑧順道塚　MapE-3

1590（天正18）年、芝原城が落城の後、河村氏の家臣·林伊賀守（順道）が従士32人と自刃した場所と伝わる。古墳と考えられる小高い塚に立てられた碑に1673（寛文13）年の銘がある。

⑨龍泉寺　MapE-4

本尊は不動明王。江戸時代に近郷14ヶ寺を管掌した古刹。相馬霊場76番札所。現在の本堂と山門は1955（昭和30）年ごろ、上野寛永寺子院·凌雲院の本堂庫裡を譲り受けたもの。

我孫子市ふるさと産品

■問い合わせ■
我孫子市ふるさと産品協議会
（事務局 我孫子市商工会）
☎7182-3131

もろみ小町
（株）みやま食品工業
中里227-3 ☎7188-1526

やまつね味噌
やまつね食品（株）
都12-21 ☎7189-2734

ざっこつくだ煮
うなぎの大和煮
（有）安井家
本町3-5-1 ☎7182-1225

いもっ子
うなきちさんプリントクッキー
欧風洋菓子 メヌエット
湖北台1-18-3 ☎7188-5543

手賀しぐれ
文学焼
御菓子司 福一
湖北台8-6-2 ☎7188-0160

ワインケーキ
おおばんロール
（株）アビニヨン
天王台1-1-30 ☎7182-0501

白樺派のカレー
（株）五味商店
本町3-4-9 ☎7183-7700

国産黒豚入り肉味噌生姜
生姜ごはんの素
豚ねぎ味噌
（株）風土食房
湖北台3-4-11 ☎7170-0610

我孫子コーヒー物語
コーヒークラブ エムズカンパニー
若松139-4 ☎7186-1857

あびこパイ
（株）富井
我孫子1-11-9 ☎7185-3963

弥生軒の唐揚げそば
（合名）弥生軒
本町2-4-3 ☎7182-1239

うなきち焼き
笑福
青山台4-21-12 ☎7184-8866

邦楽器·日舞等の袋物
（有）丸栄商店
日秀92-15 ☎7187-6400

七宝焼
アトリエみち
新木野3-2-10 ☎7188-0968

我孫子市章入りカッパ柄浴衣·てぬぐい·ハンカチ
オフィスSS 繁紗夢
久寺家2-9-5 ☎7185-4313

※平成29年2月現在の情報です。

ふるさと散歩モデルコース

8 史跡と将門伝説の里を訪ねる

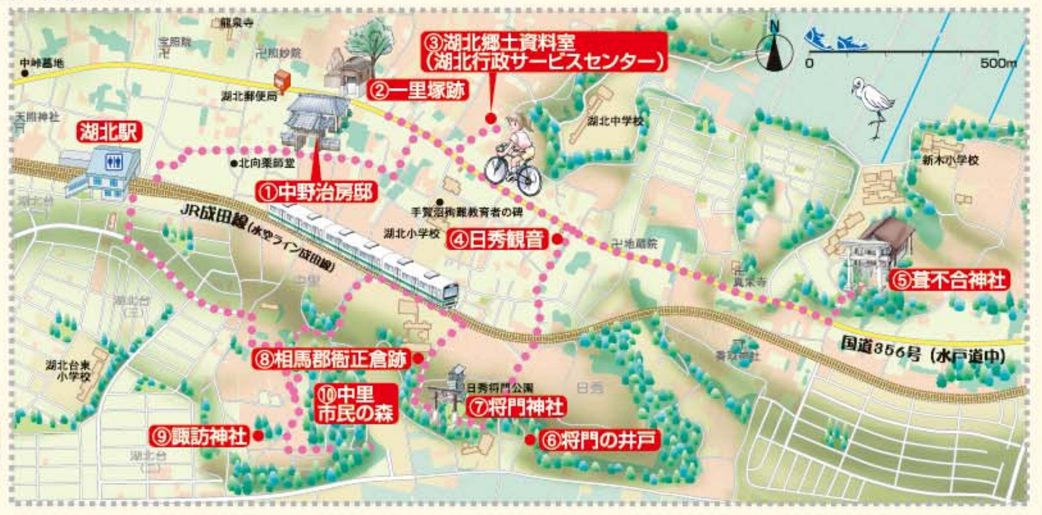
8 史跡と将門伝説の里を訪ねる

所要時間　徒歩2時間30分　★237Kcal消費

湖北駅（北口）→①中野治房邸→②一里塚跡→③湖北郷土資料室（湖北行政SC）※土日祝閉室→④日秀観音→⑤葺不合神社→⑥将門の井戸→⑦将門神社→⑧相馬郡衙正倉跡→⑨諏訪神社→⑩中里市民の森→湖北駅

①中野治房邸（敷地内は非公開）

中野家は旧中里村の名主、酒造業。血脇守之助が書生として国漢を学んだ家。13代目当主治房は植物学者·理学博士·東大教授。湖北村村長。『湖北村誌』の校閲者。手賀沼の水生植物の研究も行い、その過程で現在絶滅危惧種であるガシャモクを発見する。


龍泉寺
中峠墓地
湖北郵便局
③湖北郷土資料室（湖北行政サービスセンター）
②一里塚跡
湖北駅
北向薬師堂
①中野治房邸
JR成田線（水空ライン成田線）
手賀沼衛離教育者の碑
湖北小学校
④日秀観音
新木小学校
⑤葺不合神社
国道356号（水戸道中）
⑧相馬郡衙正倉跡
日秀将門公園
⑩中里市民の森
⑦将門神社
⑨諏訪神社
⑥将門の井戸
湖北台東小学校
N
0
500m

④日秀観音　MapF-4

本尊は平将門の守り本尊と伝えられる観世音菩薩。首曲地蔵は将門調伏を祈願した成田山不動尊を嫌い、成田に顔を背けた姿といわれる。寺子屋の筆子塔やイヌマキの巨木がある。

首曲地蔵

⑤葺不合神社《市指定文化財》　MapF-4

祭神は鸕鷀草葺不合尊。ここはもと厳島神社（沖田弁天）の地。1908（明治41）年に葺不合神社を移して合祀。本殿に天岩戸、八岐大蛇退治、神武東征などの見事な彫刻。イチョウの巨木がある。

⑥将門の井戸　MapF-4

932（承平2）年、平将門がひらき軍用に供した井戸との伝承がある。『湖北村誌』に「中相馬七ヶ村には七つ井戸と称して、必ず一村一個有せり」とある。七つ井戸のひとつ。日秀では石井戸と呼ぶ。

⑦将門神社　MapF-4

祭神は平将門。旧日秀村の村社で石祠がある。940（天慶3）年に将門は戦没し、遺臣が将門の霊を携え、騎馬で手賀村明神下より手賀沼を渡り、丘の上で日の出を拝したのがこの地との伝承がある。

⑧相馬郡衙正倉跡（県立湖北特別支援学校内）

（敷地内は非公開）

旧石器時代から平安時代までの複合遺跡。住居跡は縄文時代8、弥生時代2、古墳時代188。建物跡は奈良·平安時代54棟。相馬郡の役所に付属する倉庫（正倉）と考えられる。土器、炭化米、和同開珎（銀銭）などが出土。県指定史跡。

凡例　公衆トイレ　障害者トイレ　P 駐車場　レンタサイクルステーション

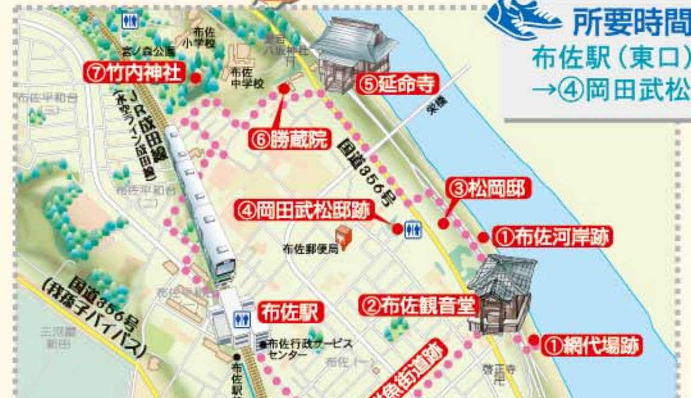
ふるさと散歩モデルコース

9 河岸の町、布佐を訪ねる

9 河岸の町、布佐を訪ねる

所要時間　徒歩2時間　★190Kcal消費

布佐駅（東口）→①鮮魚街道·網代場·布佐河岸跡→②布佐観音堂→③松岡邸→④岡田武松邸跡→⑤延命寺→⑥勝蔵院→⑦竹内神社→布佐駅


⑦竹内神社
宮ノ森公園
布佐小学校
布佐中学校
⑤延命寺
⑥勝蔵院
JR成田線（水空ライン成田線）
国道356号
③松岡邸
④岡田武松邸跡
①布佐河岸跡
布佐郵便局
国道356号（我孫子バイパス）
布佐駅
②布佐観音堂
①網代場跡
布佐行政サービスセンター
①鮮魚街道跡
布佐駅前交番
N
0
500m

①鮮魚街道·網代場·布佐河岸跡

『利根川図志』により、その味利根川一と賞された布川鮭の網場。網代場はやがて利根水運の中継地ともなり、布佐河岸ができた。江戸時代、銚子や九十九里方面から運ばれる鮮魚をここで荷揚げし、一刻も早く日本橋魚市場に出すため松戸河岸まで馬で陸送する鮮魚街道の起点となった。

②布佐観音堂　MapH-5

本尊は馬頭観音。相馬霊場58番札所。駄送馬慰霊のため問屋·馬主が建立。「江戸みち」と呼ばれる鮮魚街道がお堂裏沿いに延びる。1870（明治3）年、すぐ前の利根川堤防が決壊し、お堂が流失。1913（大正2）年再建。

③松岡邸（敷地内は非公開）

民俗学者柳田國男の長兄で医師であった松岡鼎の家。1893（明治26）年、一家は國男が少年時代を送った布川から布佐へ転居。凌雲堂医院を開く。國男は旧制一高時代の春休みなどをここで過ごし、友人田山花袋、島崎藤村らも来訪。岡田武松とも交友を結び、地元布佐の文化·教育に寄与した。一方、兄鼎も、医療での地域貢献の他、布佐町長になるなど地元の信頼も厚かった。

④岡田武松邸跡　MapH-5

1874（明治7）年布佐生まれ。理学博士。中央気象台長。布佐気象送信所を誘致。気象界最高の名誉である英国のサイモンズ賞受賞。文化勲章受章。日本で初めての日本語で書かれた気象学の教科書『気象学』を著し、日本国内の気象学の水準を高めることを目指す。1941（昭和16）年太平洋戦争が近づき、中央気象台を文部省から軍部の管理下に移管しようとする軍部の圧力に最後まで抵抗し、同年に台長辞任後、布佐に移り住み、後進の指導にあたると共に、布佐の子供たちに本を読む楽しさを伝えようと、自宅の一部に児童図書館を建て、童話、絵本を数多く揃え子供たちに開放した。平成20年11月近隣センターふさの風として開館。多くの市民に利用されている。

⑤延命寺　MapH-5

創建は1593（文禄2）年。本尊は虚空蔵菩薩。相馬霊場24番札所。1907（明治40）年、住職の名に因む「俊雄水」（目薬）「シュンユウ散」（解熱剤）を頒布。お堂の扁額「虚空蔵菩薩」は頭山満の書。1873（明治6）年、刀寧小学校（現布佐小学校）を開設。

⑥勝蔵院　MapH-5

創建は1592（文禄元）年。本尊は阿弥陀三尊。相馬霊場21番、37番の大師堂がある。21番は徴兵年齢（21歳）の青年の参詣祈願者が多かった。鎌倉時代の和田氏の墓と呼ばれる石碑。

⑦竹内神社　MapH-5

祭神は天之迦具土命。松並木の参道から石段を登った境内には柳田國男ほかによる「日露戦争戦勝英文祈念碑」。鈴木貫太郎書の忠魂碑。祭礼は9月中旬の3日間、神輿と5台の山車が練り歩く。

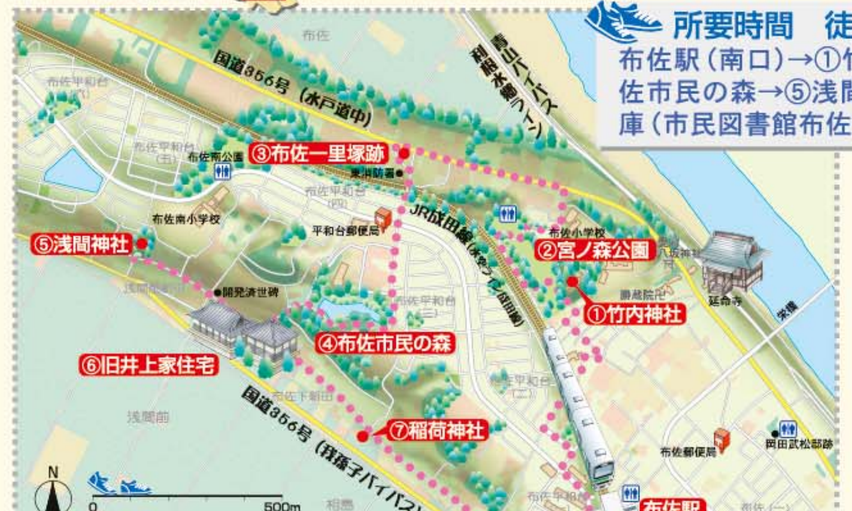
ふるさと散歩モデルコース

10 緑地と新田開発の歴史を訪ねる

10 緑地と新田開発の歴史を訪ねる

所要時間　徒歩2時間30分　★237Kcal消費

布佐駅（南口）→①竹内神社→②宮ノ森公園→③布佐一里塚跡→④布佐市民の森→⑤浅間神社→⑥旧井上家住宅→⑦稲荷神社→⑧布佐文庫（市民図書館布佐分館内）→布佐駅（南口）


国道356号（水戸道中）
③布佐一里塚跡
布佐南公園
布佐南小学校
⑤浅間神社
開発済世碑
④布佐市民の森
⑥旧井上家住宅
②宮ノ森公園
①竹内神社
JR成田線（水空ライン成田線）
延命寺
勝蔵院
⑦稲荷神社
国道356号（我孫子バイパス）
布佐駅
⑧布佐文庫
市民図書館布佐分館内
布佐郵便局
岡田武松邸跡
布佐行政サービスセンター
布佐駅前交番
N
0
500m

②宮ノ森公園　MapH-5

裏面の公共施設案内をご覧ください。

④布佐市民の森　MapG-5

布佐南近隣センターの南側に位置し、調整池を囲むように約700mの散策路があり、水鳥の観察などを楽しむことができる。この森では、毎年10月に国際野外美術展が開催される。

⑤浅間神社　MapG-5

浅間前地区の氏神様。草創は不詳。祭神は木花咲耶姫命。本殿は石段をのぼった15mの丘の上にある。神社の社には20種に及ぶ樹木。番外89番札所の大師堂が正面石段下にある。

⑥旧井上家住宅《市指定文化財》　MapG-5

井上家（4代目佐治兵衛）は享保期（1716～1736年）手賀沼干拓事業に参加。相島新田を開き、代々名主を務める。干拓は水との闘いで、昭和初期、12代井上二郎は土木技師だった経験を生かし、干拓に取り組み、その記念の碑（開発済世の碑）がたつ。平成24年12月、市指定文化財（母屋、旧渡場、二番土蔵、新土蔵、表門、裏門、外塀、庭門、庭塀の9件）となった。

⑧布佐文庫（市民図書館布佐分館内）　MapH-5

1902（明治35）年ころ、松岡鼎をはじめとする名望家が知識向上のため、文庫の設立を呼びかけ、自らが所蔵する書籍を提供し約5000冊を集めた。その書籍の内容は、医学書をはじめ漢籍など多岐にわたった。その後、多くが散逸。1994（平成6）年、市民図書館布佐分館に移管した時点で386点。

その他の見どころ（主に新木駅最寄り）

長福寺·透彫り

- ●長福寺　大師堂胴板に十六羅漢透彫り。
- ●千間堤跡　手賀沼干拓史に名を残す。
- ●気象台記念公園　作家新田次郎が青年時代に勤務した気象台の跡地にできた公園。
- ●頼朝の松　頼朝手植えの伝承。3～4代目が成育中。
- ●布佐町道標　●布佐台観音　●布佐一里塚